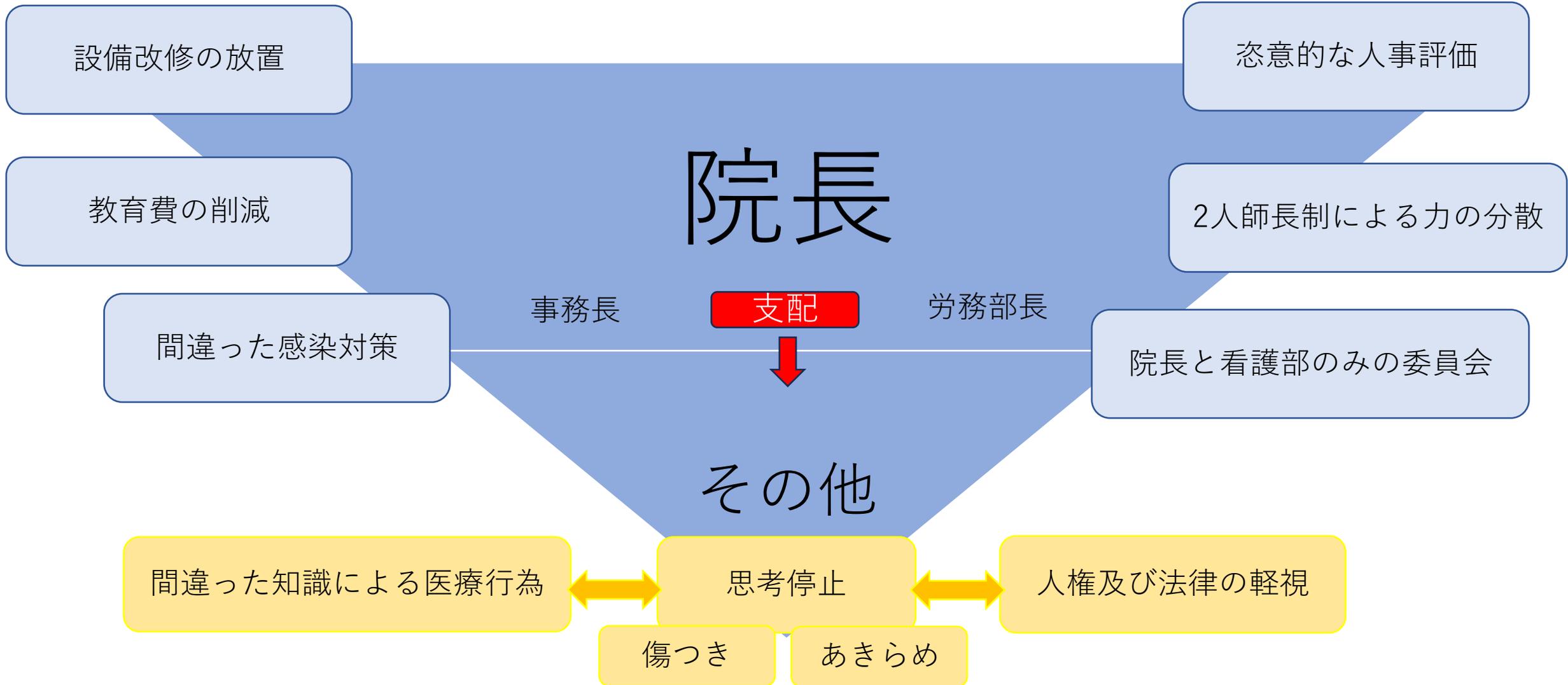


神出病院再生プロジェクト ～リカバリープログラムに至るまで～

令和6年7月16日

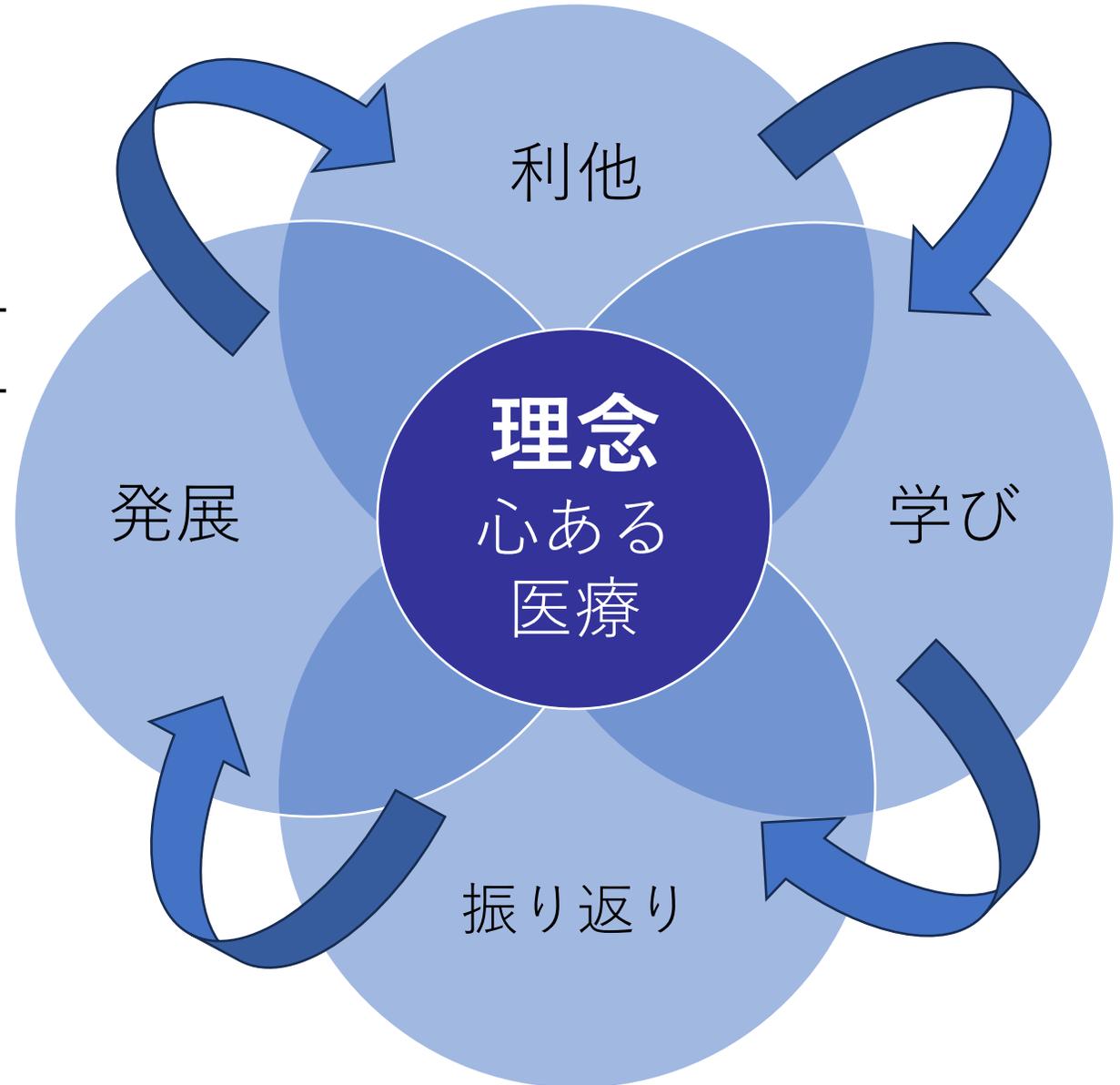
聖和錦秀会 神出病院

前体制の状況



理念経営

- **理念の再定義**
「患者様の理解に基づいた、
心ある医療を提供します。」
- 1人1人が理念に向かって
考え、行動できるように
していく



まず取り組んだのは…

感染対策（令和3年8月）

院内をラウンド

まずは、感染対策の強化により、職員及び患者さんを守ること

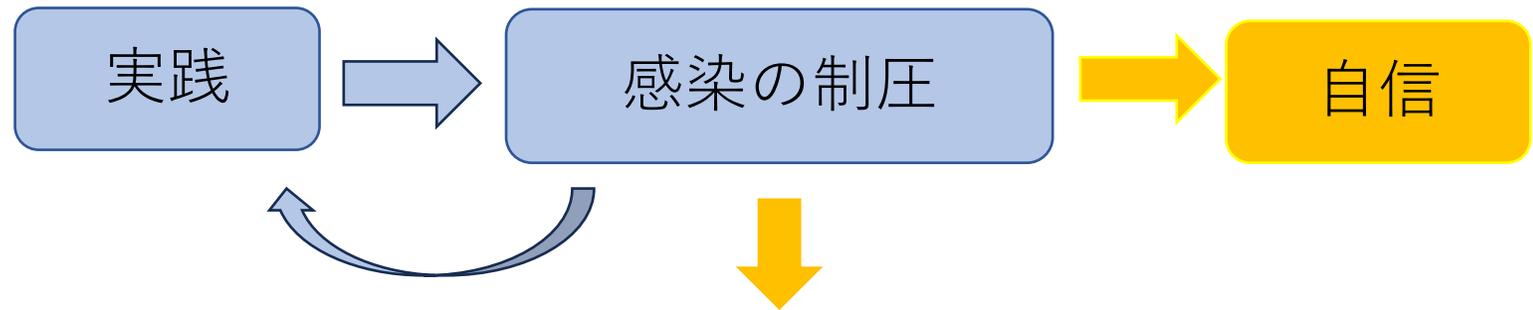
正しい知識の普及

感染時のシュミレーションの実施

→ 感染発生！（令和3年9月末）

感染対策本部の設置

感染対策チームを配備



院内の危機管理及び組織体制の整備・報連相の徹底

改革後の神出病院の構造

理念

チーム医療の実践

虐待防止プログラム

設備環境の整備・組織体制の構築・

人材育成

神出虐待防止プログラム

1.教育

- ・院内教育委員会の設置
- ・虐待防止研修シリーズ
- ・疾患教育など

2.各委員会の整備と強化

- ・虐待防止委員会
- ・感染対策委員会
- ・行動制限最小化委員会
- ・医療安全委員会
- ・接遇委員会
- ・患者サービス向上委員会など

理念

(心ある医療)

3.設備・環境

- ・環境面の見直し
- ・環境整備ラウンド

4.チーム医療・職員の心理的ケア

- ・病棟カンファレンス
- ・職員へのカウンセリング及び面接

1.教育

- 教育委員会の設置（令和4年4月）
- 毎週木曜日15時～16時を院内研修日に規定
- **虐待防止研修（全4回）**
 - 第1回：虐待とは・虐待防止マニュアルについて**
 - 第2回：精神科病院におけるコンプライアンスについて**
 - 第3回：ストレスマネジメント**
 - 第4回：アンガーマネジメント**
- 疾患教育
- 医療安全・感染・接遇に関する研修
- 行動制限、人権及び精神保健福祉法に関する研修
- 外部講師（日本精神神経学会・弁護士）研修 など

院内研修の様子

虐待防止第3回：ストレスマネジメント (令和5年6月)



「精神科医療のやりがいとジレンマ」

日本精神神経学会（令和5年7月11日）

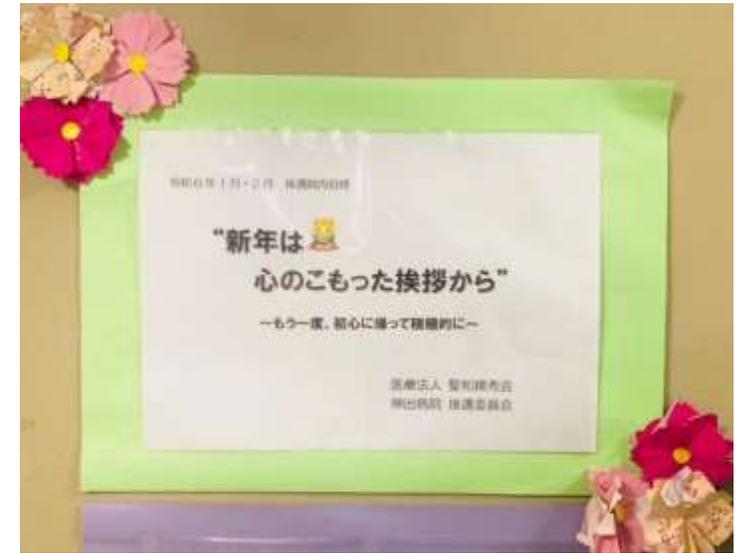
藤井千代先生（国立精神・神経医療研究センター 地域精神保健・法制度研究部長）

太田順一郎先生（岡山市こころの健康センター 所長）



2.各委員会の整備と強化

- 虐待防止委員会
虐待防止チェックリストの実施
虐待防止チェックリストを用いた定期面接
good job！活動（令和6年7月から実施）
- 行動制限最小化委員会
委員会に外部弁護士（令和5年4月～）が参加。
院内ラウンド実施。
行動制限に関する統計をHPで公表
- 接遇委員会
月間院内目標・病棟及び各部署目標の設定
職員更衣室に鏡と身だしなみチェックシートを設置
接遇ラウンド実施（多職種）



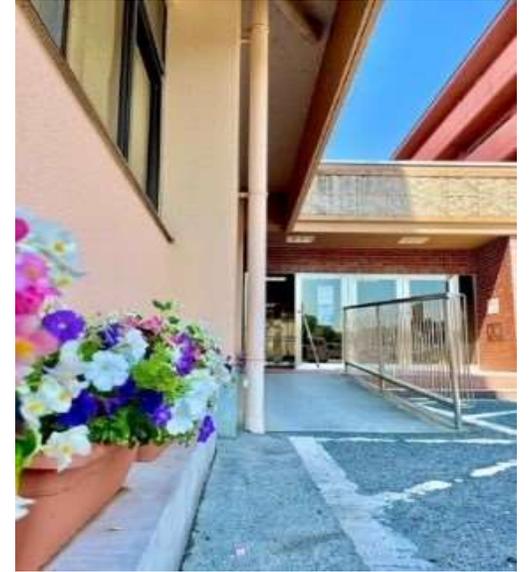
3.設備・環境

治療環境に目を向ける

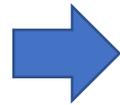
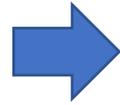
- ・ 空気の管理
- ・ 部屋の清潔さ
- ・ ベッド周辺の整備
- ・ 明るさ

➡環境整備ラウンド（月に1回）

➡患者サービス向上委員会の立上げ(令和5年4月)
草刈り、花植え、院内環境に関する提案



浴室及び洗面所の改修



4. チーム医療・職員の心理的ケア

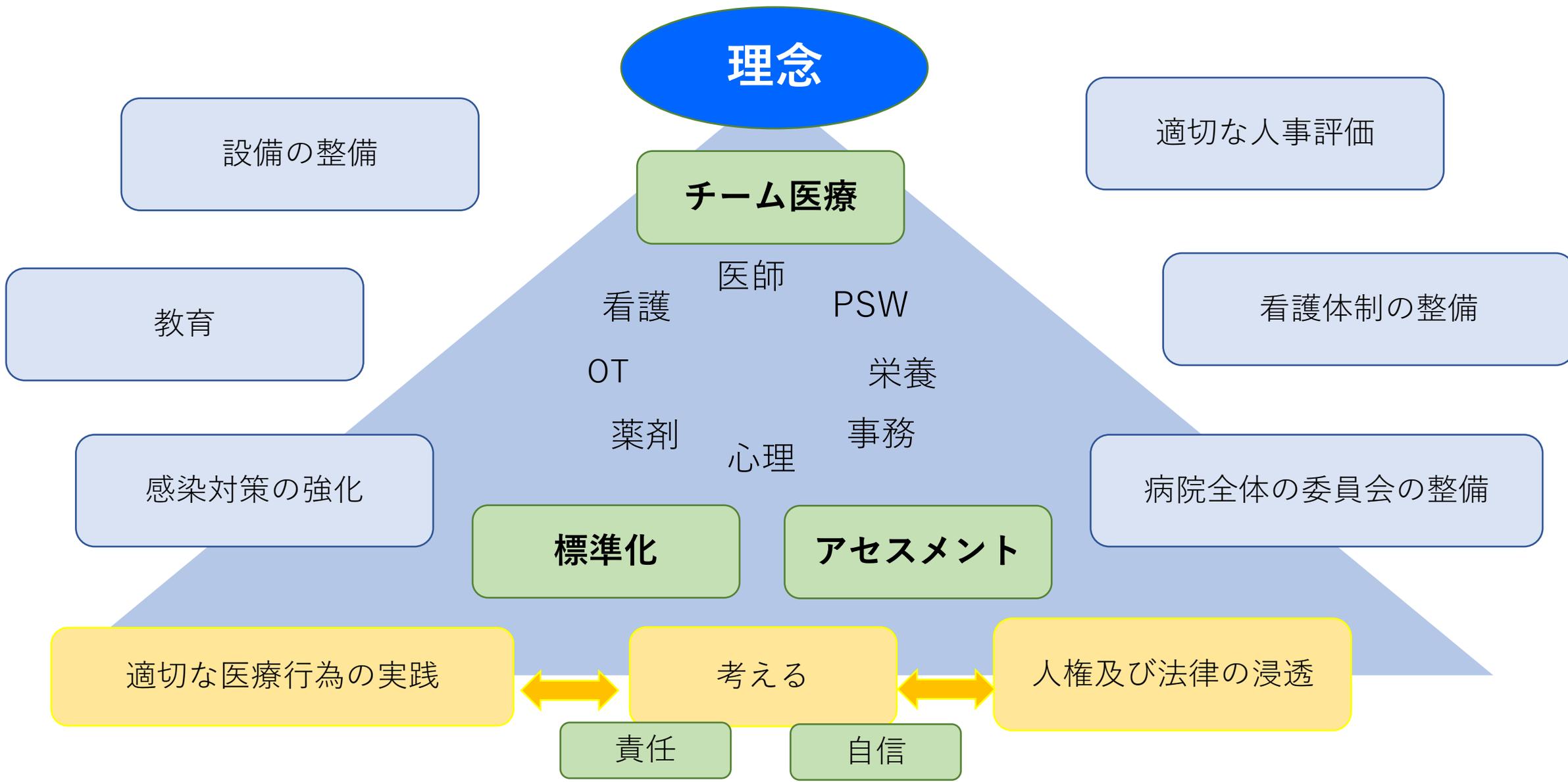
- A4、A5病棟（精神科一般病棟）をモデル病棟に
 - **病棟全体カンファレンス**（多職種）の実施（隔週金曜日1時間）
 - 個別の多職種カンファレンスの実施（神戸市職員の参加協力）
- ➔ 困難ケースは定期的にカンファレンスを実施し、チームで対応



**閉鎖的になっている病棟に風を通す役割
病棟職員を支える仕組みづくり**

- 職員のカウンセリングの実施

神出病院が目指すもの



神出病院が目指すもの



神出病院におけるリカバリー（退院支援）とは

- 院内での問題

そもそも職員が退院支援とは何かを知らない
長期入院患者の退院支援の課題

→ 令和5年7月 「神出リカバリープログラム」の立上げ

令和6年1月 精神科病院が実施するリカバリーへの支援体制構築に向けて、神戸市との共同事業として、「神出リカバリープログラム」を再編
KOBEピアサポーターに参加協力を得る。

→ 院内研修の実施（令和5年11月、令和6年2月）

「神出病院におけるリカバリーとは」（令和5年10月）
退院支援に対する知識の普及

→ 入院から外来移行による地域定着の実現
外来強化（外来カウンセリングの実施）
発達外来の開設



「神出りカバリープログラム」とは

- ◆ 集団プログラム
5～8名の参加者で構成
- ◆ 期間
3か月1クール（全12回）
- ◆ プログラム内容
心理教育（疾患、薬、栄養、
社会資源、ストレスマネジメント、
クライシスプランについてなど）
ピアサポーターとの交流会
……など
- ◆ スタッフ
多職種にて実施



神出りカバリープログラム

地域生活に必要なさまざまなことを一緒に学びましょう

予定表

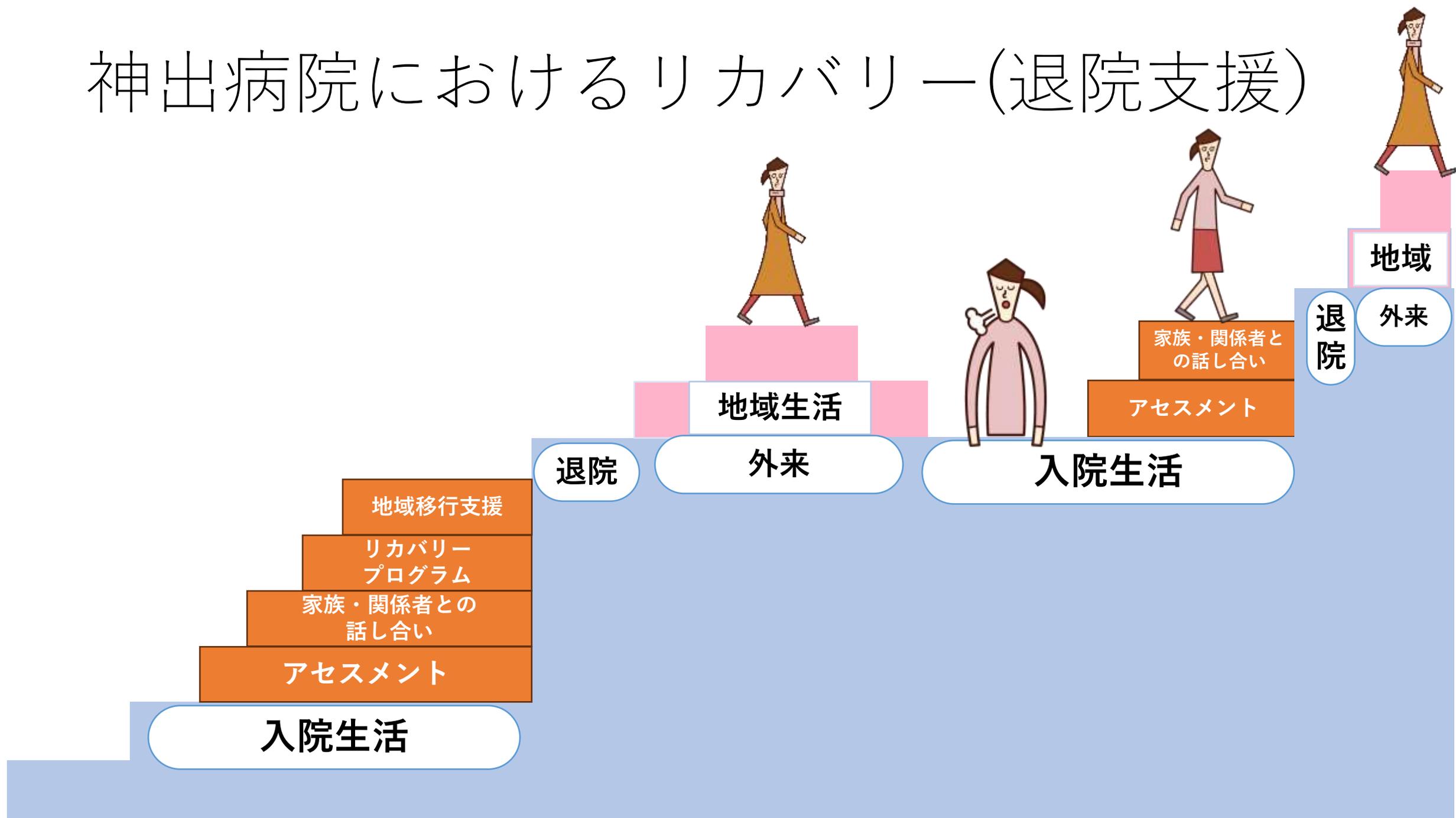


第1回	1月10日（水）13時30分～14時30分	食事の基本
第2回	1月17日（水）15時00分～16時00分	規則正しい生活
第3回	1月24日（水）15時00分～16時00分	お薬の基本
第4回	1月31日（水）15時00分～16時00分	お薬の気になることを聞いてみよう
第5回	2月7日（水）13時30分～14時30分	ストレスマネジメント
第6回	2月14日（水）15時00分～16時00分	社会資源
第7回	2月21日（水）15時00分～16時00分	体験活動：準備編
第8回	2月28日（水）15時00分～16時00分	体験活動
第9回	3月6日（水）13時30分～14時30分	ピアサポーターとは
第10回	3月13日（水）15時00分～16時00分	ピアサポーターに会ってみよう
第11回	3月21日（木）15時00分～16時00分	自分について考える①
第12回	3月27日（水）15時00分～16時00分	自分について考える②

神出病院における“リカバリー”とは



神出病院におけるリカバリー(退院支援)



改革の変遷

- 令和2年3月 虐待事件発覚
- 令和3年6月 新院長就任 新体制にてスタート
- 令和3年8月 病院改革執行責任者就任
- 令和3年8月 理念の再定義
- 令和3年10月 第三者委員会設置
- 令和4年5月2日 第三者委員会調査報告書公開
- 令和4年9月26日 改善状況の進捗を公開（以降、定期的に公開）
- 令和5年4月 患者サービス向上委員会設置
- 令和5年7月 「神出リカバリープログラム」スタート
- 令和6年1月 神戸市モデル事業「神出リカバリープログラム」

神出病院のHPから

